

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	おきなわインターナショナルデイサービスうま赤道		
○保護者評価実施期間	2026年 3月 25日		2026年 4月 8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	8
○従業者評価実施期間	2026年 3月 25日		2026年 4月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 4月 15日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員全員で話し合う機会を多く設けている。	・その日あった気になることやヒヤリハットは、その日のうちで対策や改善策を話し合っ共通理解するよう心がけています。またヒヤリハットや怪我があった際は、保護者様へ送迎時やLINEメッセージ等でお伝えし、安心して通所していただけるよう努めております。	・良かった対応や支援の共有をし、職員全体でいい支援がおこなえるような環境づくりに努めていきます。
2	・毎月職員間で話し合い、イベント参加や公園遊びなど、積極的に外での活動を取り入れている。	・子どもたちが身体の使い方を自然に習得できるよう、さまざまな遊具を活用し多様な動きを経験できるよう環境作り、公園遊びを意識しています。遊びを通して、バランス感覚や体幹、協調性を育むことを大切にしています。 ・イベント参加において、地域との交流の機会を広げることを目的とし、子どもたちが社会とのつながりを感じられるよう取り組んでいます。地域の方々との関わりの中で社会性やコミュニケーション能力の向上も期待しています。	・屋外活動においては遊びの中での狙いを職員間で共有し、発達段階に応じた関わりを行うことを大切にしています。単に遊ぶだけではなく「どのような動きをひきだしたいか」「どの力を伸ばしたいか」を意識することで、より効果的に身体機能の発達に繋がっていきます。活動後には職員同士で振り返りを行い、子ども一人ひとりの成長や課題を共有し次の支援に繋げる工夫も行っています。 ・継続的に地域と関わる事を意識し、顔の見える関係づくりや安心して参加できる環境づくりに大切にしています。
3	・保護者との連携を密に行い、職員間ですぐに共有する。	・電話やLINE、送迎時などを活用して、日々の児童の様子を共有したり、気軽にいつでも相談ができるような関係づくりに努めている。 ・児童の支援や、家族の困りごと等、気になることがあればすぐに対応できるように時間を設けている。	・必要に応じて、その子が通っている他事業所とも打ち合わせを行い支援内容の統一化を図っている。 ・相談内容はしっかり傾聴し、解決に向けて一緒に考えていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	イベントの企画力	・日々の支援業務を優先するなかで、企画立案に十分な時間や人員を確保することが難しい点があると考えます。また職員それぞれの経験や得意分野に差があることも、企画の幅に影響していると感じています。	・職員間でアイデアを共有する機会を設けることや、役割分担を明確にすることで負担を分散する工夫を行っていきたく思います。さらに、外部のイベントや地域資源も積極的に活用しながら、無理のない形で活動の幅を広げていくことも重要と捉えています。今後は限られた人員の中でも質の高いイベントが実施できるよう、体制づくりと工夫を重ねていきたいと考えています。
2	近隣学童や他デイとの交流が、他事業所と比べると少ない。	・地域のイベントには参加しているものの、直接的に学童や他デイとの関わる機会を作れていない	・無理のない範囲での小規模な交流から段階的に取り入れることを検討・企画していきます。合同での公園遊びや短時間のレクリエーションなど、子ども達にとっても負担なく楽しく活動に参加出来るかたちで企画したいと考えています。
3	個室が多いが故に、死角が多い。	・プライバシーの確保や個別対応を重視した空間設計である反面、職員の視認性が分散しやすく、全体の見守りが難しくなると考えます。また活動場所が分かれることで、職員配置にも偏りが生じやすい点も影響しています。	・職員同士の声掛けや定期的な巡回を徹底し、見守りの意識を高めることを行っていきます。さらに、活動場所や使用する部屋を時間帯ごとに調整し、できるだけ視認しやすい配置する工夫や、職員配置を柔軟に見直すことで安全性の確保に努めていきます。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 おきなわインターナショナルデイサービスうるま赤道

公表日 2026 年 4 月 7 日

利用児童数 2026 年 3 月 31 日 回収数 8

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6	2				・その日の利用者数によって、活動を工夫し事業所のスペース内で安全に活動できるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8					
	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8					
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	8					
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8					・個々のニーズに合わせた支援を提供している様に努めていきます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	8					
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	8					・職員全員で個々のニーズや課題を確認し、個別支援計画を作成しています。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8					
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	8					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	8					
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1		1		・機会が少ない為、今後は他施設との交流を計画していきます。
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	8					・ご説明をさせていただく際にご不明な点や分かりづらかった点がないか確認し丁寧な説明をするよう努めてまいります。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	8					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8					
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	8					・送迎時や連絡ツールを使って児童の健康や発達状況について共通理解ができる機会を今後も作っていく心がけてまいります。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8					・保護者様からのご相談等があった際には、一度全職員でどのような支援方法があるかを話し合ってお互いに保護者様に助言等をお伝えするようにしています。また助言した内容については保護者様と連携しながら、支援に取り組んでおります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	8					
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8					
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	8					
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8					・帰りの送迎時やLINEを活用し、保護者様と情報伝達等が取れるよう心掛けています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	8					
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	8					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	7	1				・緊急対応時マニュアルを事業所に整備しております。保護者様への通知をしっかりと行っていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	2			・確認したことがなかった。	・連絡帳やSNS等を活用し、保護者の方へお知らせしていきます。 ・新規の方にも契約時にお知らせしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8					・安全計画に関して、しっかりと周知出来ていない部分があるので、今後しっかりと共有を致します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8					・怪我等があった際は、速やかに保護者様へその時の状況や児童の様子をお伝えするよう心掛けています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	8					
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8					
	29	事業所の支援に満足していますか。	8				・チームワークが良く、子どもがぐずった時はとても助かりました。	・職員、子どもたちと一緒に楽しむを心掛け、これからも日々支援していきたいと思っています。

